

## これなあに？

### 国道7号のキロ標



国道7号の総延長は、新潟を起点に青森市までの505.3キロメートルです。この間1キロメートルごとに大きな、100メートルごとに小さな距離標が立てられているのをご存じだったでしょうか。キロ標は、建設省が平成6年に主要地点からの距離、または主要地点までの距離を表示することによって、少しでも快適なドライブのお役に立てればとのことで設置したとのこと。大館市内には、27基のキロ標があります。

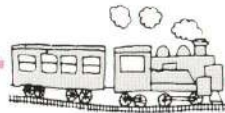
ドライブなどにお出かけの際には、交通事故に十分に注意しながら距離の目安としてご利用してみてもいかがでしょうか。



「ハチ公」は懐う  
東京渋谷駅前の広場に、忠犬として人気のある「ハチ公」の像が

建てられて久しい。近くを通るたびにハチ公を訪れ、ふるさとを想う。大館駅前にもハチ公の像が建てられたのは、昭和十年だったろうか。当時、中学生であったが、銅像の除幕式に参列したことが思い出される。  
渋谷界隈もかなり変わった。ハチ公像の由来も知らない若者たちが、格好の待ち合わせ場所としてひしめく。容易にハチ公のそばに近寄れないほど混雑している。この広場でじっと座り続けるハ

チ公は、世情の移り変わりにどんな懐いを抱いているのだろうか。そっと聞いてみた。  
「上野博士の送り迎えをしていたころ、ふるさとは遠くにありて懐うもの、という言葉をよく耳にした。今はふるさとでも新幹線が走り、空港がまもなくできるという都会と田舎の距離がぐんと縮まった。一度、故郷へ帰ってドームも見たい。最近は大館ふるさと会ができ、同郷の人たちが大いに交流を深めているそうだが、うらやましい話だ。宮益坂の郵便局では大館フェアが開かれ、かわいい子犬のポスターが目目を引いて我が輩も鼻が高い。懐かしい郷土の品々が会場いっぱい並べられ、後輩もやってきた。盛況であったようなので、ちよつとでものぞいて郷里の皆さんに会いたかった。」



## 青森発 → 大館着

前略

### 大館市民になりました

⑩

☆今回は、清水町の浅利健一さんご一家です。

Q. ご家族は何人ですか？

私と妻のはるみ、長男の純一、二男の浩二、それに父の省義、母の邦子の六人家族です。

Q. どちらからおいでになりましたか？

昨年四月、私たちは青森市から、両親は田代町から来ました。

Q. 大館の印象はいかがですか？

長木川沿いの桜がきれいですね。春には家族で桜並木を散歩してみるつもりです。大館駅前まで子供と散歩したのですが、駅前が少し寂しい感じですね。しかし、御成町の歩道に大文字や秋田犬のプレートがはめ込まれており、子供たちは大変喜んでいました。また、青森より雪が少ないように感じますが、その分、道路が凍結していて、車がスリップし易くて怖いですね。

Q. 食べ物や言葉はいかがですか？

周りに山が多いということでしょうか、山菜がおいしいですね。しかし、魚介類がもう少し。先日、青森の友達から魚を送ってもらったのですが、少し振りにおいしいものをいただきました。

Q. 大館に望むことは？

子供たちと、お弁当を持って一日いっぱいゆつくり遊べる広い公園があってもいいのではないのでしょうか。例えば、遊園地などがあればと思います。昨年の秋、市民の森に行ってみました。何か物足りないものを感じました。室内で遊べるようなところも少ないですね。

